



学校だより

札幌市立駒岡小学校
令和5年5月31日
第3号

駒岡「みどりの日」を楽しもう！

主幹教諭

「先生、いつから精進川で遊べるの？早く遊びたいな。」

「先生、休み時間も学校林走をしたいです！」

雪解けが近付いた頃に、子どもたちからこのような声が聞こえてきました。今年度より毎週木曜日を「駒岡『みどりの日』」と命名し、子どもたちが自然のおもしろさや魅力にたっぷり浸ることができるようにしました。具体的には、木曜日の日課を工夫して中休みの時間を45分確保し「スーパーロング中休み」とすることで、子どもたちが普段はできない休みの時間の楽しみ方を実践できるようにしました。早速自然に親しみ、自然を楽しもうとする姿に「駒岡っ子」らしさを感じ、何だか嬉しくて温かい気持ちになりました。子どもたちの思いに応えるべく、教職員一丸となって全校児童が駒岡の自然をとことん楽しむことができる取組を推進しているところです。

実際の「みどりの日」の様子をいくつか紹介します。



精進川での川遊び

子どもたちの川遊びを充実させるために、ウェーダー（胴長）を15着用意しました。しかし、川遊び解禁日には予想を超える数の子どもたちが集まりウェーダー不足に…。今後10着追加購入する予定です。川の生き物を夢中になって探したり、葉っぱ流しをして遊んだり、思い思いに楽しんでいました。



屋上の庭園でほっと一息

今年度から屋上の活用が本格的に始まりました。用務員さんが中心となり屋上菜園も整備しました。子どもたちは自分たちで植えた作物の様子を観察したり、ベンチでくつろぎながら読書を楽しんだり過ごし方は様々です。春の心地よい風を感じながら、ゆったりと中休みを楽しんでいます。



学校林で Fun Run !

「ランニング大好き子」たちが、「ランニング大好き職員」と一緒に学校林走を楽しんでいます。低学年と高学年では走るペースが違うため、時差をつけたスタートにして最後はみんなそろって笑顔でゴールするなど楽しみ方を工夫していました。爽やかな新緑の中を気持ちよさそうに駆け抜けていました。

駒岡「みどりの日」の取組はまだ始まったばかりです。これからも子どもの声を大切にしながら、子どもたちが自ら楽しみ方を広げていけるように環境面や安全体制を整えていきます。